

公立阿伎留医療センター

No.72 平成 26年 7月1日

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

地域医療連携室ニュース

CONTENTS

『ご挨拶』と『症例の紹介』

内科（生活習慣病内科） 岡部 龍太



『ご挨拶』と『症例の紹介』

内科（生活習慣病内科） 岡部 龍太

<ご挨拶>

2012年4月より内科に勤務をしております。出身大学は獨協医科大学で、脳卒中の超音波診断（血管超音波）を主に研究してまいりました。現在は内科全般、特に生活習慣病領域を担当させていただき、諸先輩方のご指導の下、診療に従事している毎日です。皆様のご期待に少しでも応えられるよう精進してまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

<内科へのご紹介症例>

症例：後期高齢者、男性、両下肢のむくみ

現病歴：特記する既往症もなく健康であった。約1か月前より両下肢に浮腫が出現してきた。次第に浮腫は増強し歩行が困難となったため、近医を受診し、当院へ紹介となる。

検査所見：尿蛋白(2+)、尿糖(−)、尿潜血(1+)

WBC 6930/ μ l、RBC 334 万/ μ l、Hb 10.5g/dl、Plt 23.3 万/ μ l、AST 17 IU/l、ALT 9 IU/l、LDH 199 IU/l、 γ -GTP 171 IU/l、T-Bil 0.7mg/dl、UN 21.8 mg/dl、Cre 0.98mg/dl、TP 7.3g/dl、Alb 3.2g/dl、CRP 8.76mg/dl、PT 12.8 秒、APTT 28.6 秒、Fbg 542 mg/dl、

D ダイマー 15.52 μ g/ml、FDP 35.1 μ g/ml、BNP 116.0 pg/ml、甲状腺機能検査は基準値範囲内

超音波検査：右腎に腫瘍を認める。

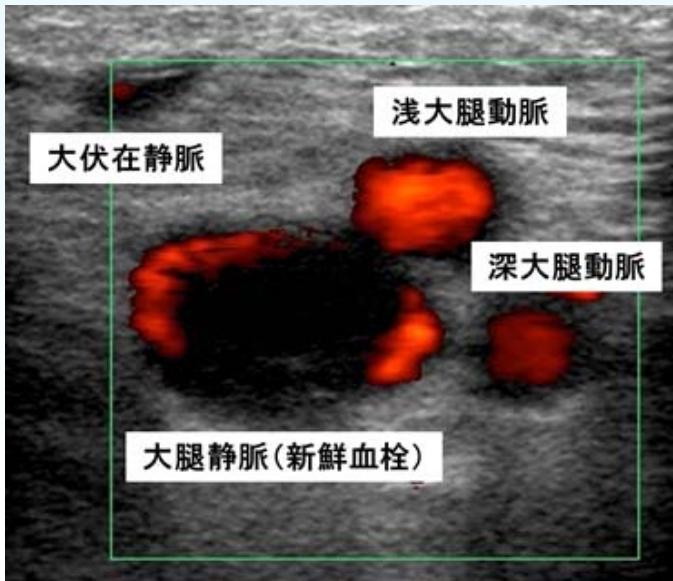
下大静脈に塞栓物を認め、以下左大腿静脈まで新鮮血栓あり。

心エコーでは右心負荷所見あり。

造影 CT：肺動脈に塞栓所見が散在する。右腎腫瘍あり。

下大静脈内に腫瘍栓を認め、連続性に静脈血栓を認める。

下肢静脈超音波検査



経過：各種画像検査所見より肺塞栓症、深部静脈血栓症、腎臓腫瘍と診断した。静脈血栓は、腫瘍を閉塞機転として下大静脈から大腿静脈にかけて広範囲に存在し、肺塞栓も合併していた。治療として抗凝固療法を開始した（IVC フィルター留置術も検討されたが、留置するスペースが限られていることや泌尿器科・血管外科を含めた根治術は当院にて困難であるため見送られた）。抗凝固療法にて次第に浮腫は軽快し、歩行も可能となり退院した。退院後は、他医療機関へ紹介受診されて、腫瘍の精査加療を行うこととなった。

総括：むくみの原因は多岐にわたるが、代表的な疾患に深部静脈血栓症がある。深部静脈血栓症は肺塞栓症の原因となり、整形外科をはじめとする各領域の外科術後に発症することが多いほか、長期安静を強いられる避難生活など、被災地においても注目されている。日常診療で浮腫を診る際は、心臓・腎臓・甲状腺の機能異常などを検索するとともに、下肢静脈超音波検査や凝固系検査は重要である。

最後に、

頸動脈や下肢静脈に代表される血管エコー検査は毎週火曜日に行っております。若年で脳梗塞の既往がある方、内頸動脈狭窄症、深部静脈血栓症、冠動脈疾患など動脈硬化のスクリーニングを目的として検査を施行しております。ご紹介の際は、地域医療連携室を通じて予約をいただければ幸いです。

〈お知らせ〉

平成26年度第1回医療介護福祉施設等との情報交換会開催について

開催日：平成26年7月14日（月）午後6時30分～

場 所：あきる野ルピア3階「ルピアホール」

内 容：（1）講演会 脳神経外科部長 伊藤 宣行「公立阿伎留医療センターもの忘れ外来でできる事とできない事～認知症診療における急性期病院の限界と課題～」ほか
（2）情報交換会 対象施設様にご案内状をさし上げております。参加ご希望の方はお申込制となっておりますので、あらかじめ地域医療連携室までご連絡ください。よろしくお願い申し上げます。

平成26年度第1回登録医、登録歯科医及び地域医師会先生方との情報交換会開催報告

「平成26年度第1回登録医、登録歯科医及び地域医師会先生方との情報交換会」を6月23日(月曜日)午後7時30分より登録医10名、歯科登録医7名、地元医師会2名の先生方のご出席のもとあきる野ルピア3階「ルピアホール」に於いて開催致しました。なお、当医療センターからは、院長、副院長(医療連携検討委員会委員長)、各診療科部科長、看護部長、事務長他関係職員合計38名が参加しました。

第一部の事例検討では、

下記の二人の先生より示唆に富む題目の発表が行われました。

『左右差のある手足のしびれ、

脱力を主訴に来院した2症例』

生活習慣病内科部長 北森 要一郎医師



『救急外来において高齢者市中肺炎の

予後予測は可能だろうか?』

救急科長 雅楽川 聰医師



第二部の 情報交換会では、

小机敏昭先生(あきる野市医師会長)と 葉山裕先生(秋川歯科医師会長)より、ご挨拶いただき、また、各先生方より、当医療センターに対するご意見やご要望をお伺いいたしました。

なお、当日ご欠席された先生方で『公立阿伎留医療センター地域医療連携関係資料』(医師プロフィール含む)や、症例発表のPower Point資料等をご希望の方は、地域医療連携室までご連絡いただければ、郵送致します。

ご出席の登録医・医師会12名の施設名とご氏名

小机クリニック	小机 敏昭 先生
葉山医院	葉山 隆 先生
米山医院	米山 公啓 先生
秋川病院	植田 宏樹 先生
草花クリニック	下村 智 先生
馬場内科クリニック	馬場 真澄 先生
大久野病院	進藤 晃 先生
大久野病院	高梨 博文 先生
近藤医院	近藤 之暢 先生
平沢クリニック	平沢 龍登 先生
檜原診療所	田原 邦朗 先生
檜原診療所	立花 志成 先生

ご出席の歯科登録医7名の施設名とご氏名

葉山歯科医院	葉山 裕 先生
池田歯科医院	池田 篤史 先生
大塚歯科医院	大塚 秀男 先生
大塚歯科医院	大塚 明生 先生
布田歯科医院	布田 博 先生
澤田歯科医院	澤田 章司 先生
せぬま歯科医院	瀬沼 利壽 先生



(荒川 泰行院長 あいさつ)



(小机クリニック 小机 敏昭先生) (葉山歯科医院 葉山 裕先生)



(米山医院 米山 公啓先生)



(草花クリニック 下村 智先生)



(葉山医院 葉山 隆先生)



(檜原診療所 立花 志成先生)



(澤田歯科医院 澤田 章司先生)



(大塚歯科医院 大塚 明生先生)

5月のご紹介患者数と画像検査のご依頼数をご報告致します

FAXによる紹介患者さんは128人、また紹介状持参による紹介患者さんは290人、合計418人でした。また CT・MRI の画像検査の FAX 紹介は 34 人でした。5月の紹介率は 32.1% でした。地域の医療機関連携推進のため患者さんに紹介状のご持参の指導をお願い致します。ご紹介誠にありがとうございました。

公立阿伎留医療センター「地域医療連携ニュース」の内容や、紹介患者様の受診・入院等の問い合わせは、下記にご連絡をお願い致します。地域医療連携室 責任者:望月 尚子
電話番号 042-558-0321 内線2123 FAX番号 042-550-5190